

## 受発注債権担保融資「POファイナンス」の取り扱いを開始 ～ 西日本で初、Tranzax株式会社との提携により ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、電子債権記録機関を運営するTranzax株式会社（東京都港区、代表取締役社長：小倉隆志）との提携により、西日本で初めて受発注債権担保融資「POファイナンス」の取り扱いを開始します。

「POファイナンス」は、受注を電子記録債権化することで、従来は困難だった受注時点からの債権担保融資を可能にする仕組みで、金融とITを融合した新たな金融商品です。売掛債権として確定する前の発注書を電子記録債権化し、当金庫がその債権の譲渡を受け、運転資金が最も必要となる仕掛中の資金を融資します。これにより、中小企業が資金繰りに不安を感じることなく受注獲得に専念することができ、業績の向上に寄与します。

当金庫は今後とも、地域金融機関として、多様化するお客さまの資金調達ニーズにお応えするとともに、中小・零細事業者に対する円滑な金融仲介機能の発揮に努め、地域経済の活性化に貢献してまいります。

### 記

1. 名 称 受発注債権担保融資「PO（Purchase Order）ファイナンス」
2. 資金使途 運転資金
3. 返済方法 期日一括返済
4. 金 利 当金庫所定金利
5. 手 数 料 当金庫の金利以外に、Tranzax株式会社への手数料が必要  
（当金庫金利の1/2で上限年1.0%）
6. 取扱開始 平成30年9月初旬（予定）

以 上